

武蔵野市生涯学習事業費補助金事業実績報告書

武蔵野市長 殿

武蔵野市生涯学習事業費補助金の交付決定を受けた事業について、武蔵野市生涯学習事業費補助金交付要綱第9条の規定により、添付書類を添えて、下記のとおり報告します。

記

報告年月日	2025年2月18日(火)✓
団体名	井の頭自然文化園の未来を想う会
代表者の肩書及び氏名	代表 三次 真知子
事業名称	ふれて見る彫刻鑑賞
事業目的	市内のアート作品（井の頭自然文化園を含む）を活用し、地域の魅力を高める活動を行う。
事業対象 ※主な対象者、定員等を記入すること。	① ふれて見る彫刻鑑賞ツアーとワークショップ（定員：20名） ② “手でふれて見る世界”映画鑑賞とワークショップ（定員：60名） 上記①②とも一般市民を対象
実施日時 ※日時、時期、期間、時間、回数等を記入すること。	①2024年10月26日(土) 13時～15時・1回開催 ②2025年1月19日(日) 13時～16時・1回開催
実施場所 ※施設、会場、地域等を記入すること。	①井の頭自然文化園 彫刻館A館・彫刻園内 ②武蔵野プレイス 4F フォーラム
参加者から徴収した費用等 ※金額、単位（人・組・回）等を記入すること。	①②とも無し
事業内容 ※テーマ、形態（教室・講座・講演会等）、講師・指導者等がある場合はその氏名、略歴等を含めて具体的に記入すること。	① 井の頭自然文化園の協力を得て、北村西望氏の作品をふれて見る鑑賞の体験を行います。専門研究者（土方浦歌氏）に解説をいただきながら、触って感じたことや鑑賞体験を参加者相互で語り、新たな鑑賞方法を学び合う。 ② 手で触れて、身体に伝わってくる感覚を通して彫刻作品との関係を深めていくドキュメンタリー映画を上映し、映画を製作された映画監督（岡野見子氏）を招き、トークセッションを行う。また、映画鑑賞後に実際の彫刻作品をアイマスクをして触る鑑賞を試みる。参加者は鑑賞体験を語り、また岡野監督との対話を通して、インクルーシブな美術鑑賞を学び合う。
募集、広報 ※事前申込みの有無、申込方法（ハガキ・電話等）、ちらし・ポスター・ダイレクトメール等の配付枚数及び配付場所、時期等を具体的に記入すること。	①A4ちらし:300枚>吉祥寺美術館:30・自然文化園:50・武蔵野プレイス:20 武蔵野観光機構:2・市民会館:20・ふるさと歴史館:20・本町コミセン:20 他 関係者からの告知とちらし配布:多数 ②A4ちらし:600枚>吉祥寺美術館:30・青雲堂:50・ダイヤ街:50 市民会館/ふるさと歴史館/武蔵野プレイス:50 他 関係者からの告知とちらし配布:近隣美容院・工房・店舗・同好会 など多数 A2ポスター:10枚>藤村女子中学高校・武蔵境店舗・ダイヤ街 など グーグルフォームでの事前申し込み受付:30アクセス・電話での受付:10 フェイスブック・インスタグラムにて告知とグーグルフォーム への誘導
成果、効果 ※参加者、実施団体、市等への効果等を記入すること。	・当団体活動への認知向上及び井の頭文化園内の彫刻園への認知の促進 ・Seybo Peace Gallery に活動報告を掲載配信（ https://www.seybo.jp/ ） ・イベント参加者による新たな美術鑑賞の発見 ・市民が地域における文化資産を活用することへの意識の啓発 ・誰もが楽しめるインクルーシブな美術鑑賞への理解深度の醸成 ・参加者内訳は 別途資料参照

注

- 1 本様式に書き切れない場合は、別紙（A4サイズ、様式自由）を作成し、添付してください。
- 2 ちらし、当日の資料等があれば添付してください。

添付書類

- 1 武蔵野市生涯学習事業費補助金事業決算書（第9号様式）
- 2 補助事業に係る領収書
- 3 その他市長が必要と認める書類

